

第50回県立学校職員対抗駅伝競走大会要項

主催 県立学校教職員対抗駅伝競走大会実行委員会
協賛 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合、株式会社アイサム
後援 (一社) 沖縄陸上競技協会

目的：県立学校職員間の親睦と交流を深めるとともに、健康の保持増進のため楽しく走る習慣をつける。

1.期 日 2025年 3月15日(土) 14時00分スタート

2.出発点及びコース 豊崎ちゅらさんビーチ周回コース(北側広場駐車場側をスタート・ゴールとする)

3. 区間及び距離 7区間

- 第1区 2km
- 第2区 2km (女子)
- 第3区 2km
- 第4区 2km (50代または女子)
- 第5区 2km
- 第6区 2km
- 第7区 2km

4.参加資格

- ①県立学校及び関連団体に勤務する職員(非常勤を含む)で健康状態が良好な者。
- ②県立学校及び関連団体に勤務していた職員(退職者)で健康状態が良好な者。
・退職者単独チーム及び旧職場からの出場も可とする

5.競技規定

- ① 2024年日本陸上競技連盟規則および同駅伝競走基準、大会規定を併用する。
- ② 学校対抗とする。チームは監督1名、正選手7名、補欠4名
- ③ 引き継ぎはタスキを使用する。(チップ付きタスキは本部で準備する)
- ④ 計測チップ付きタスキを利用するので計測マットを必ず通過する。通過しない場合は、失格になることもある。

6.表 彰

- ①団体は、第1位から第3位まで表彰し、賞状、盾(3位まで)を授与する。
 - ②各区間第3位までメダル(金、銀、銅)を授与する。
 - ③完走したチームに、完走証を授与する。
- ※表彰は同記録であっても1/100秒まで確認し順位を決定する。

7.申し込み方法

陸上専門部HP (<http://www.okikoriku-as.open.ed.jp/>) より申込ファイルをダウンロードし、必要事項を入力、件名を“学校名+教職員駅伝申込”として(okikoriku@as.open.ed.jp)まで送信する。

申込〆切：2月20日(木)15時(厳守) ※受付確認はメールで返信します。

※電話での申し込み確認は受け付けません。取りまとめ次第、参加チーム一覧を、陸上専門部HP (<http://www.okikoriku-as.open.ed.jp/>) にアップします。

申込後の区間変更は、3月7日(金)15時まで認めます。(申込み同様(okikoriku@as.open.ed.jp)まで送信して下さい。)

※3月7日(金)以降、不慮の事故、病気で選手の変更やむえない場合は、補欠との交代を認める。

3月14日(金)16時までに総務へ申し出て下さい。(申込み同様(okikoriku@as.open.ed.jp)まで送信して下さい。)それ以降は認めない。

8. 監督会議

3月15日(土) 12:00 イーアス沖縄豊崎3F イーアスホール

9. 開会式

3月15日(土) 13:00 豊崎ちゅらさんビーチ北側広場

10. 表彰式

競技終了後30分後をめどとする。

11. 参加料 1チーム：20,000円(傷害保険料・参加賞含む)

※ 振込先氏名の欄に必ず学校名を記入して下さい。入金〆切 令和7年2月28日(金)

琉球銀行 与那原支店 口座番号 223738

振込先：沖縄県高等学校体育連盟陸上競技専門部 代表者 喜納 敦

12. 注意事項等

①タスキおよびアスリートビブスは主催者で準備して配布する。

※タスキは大会終了後、本部で回収する。(チップ返却のため)

②選手の配置撤収、コースの事前確認は各学校で責任をもって行うこと。

※コース誘導員を配置しますが、参加チームが多く周回遅れが多数発生するため
各自の責任で事前コース確認をする。

③競技中の傷病、事故などについては主催者で応急処置のみを行い、その他の責任は一切負わない。
ただし、傷害保険約款に基づき、保険会社からの補償対象となる。

(名簿に名前が記載されていて且つ、走った者が保険対象である。)

④プログラムは各チーム3部配布する。

⑤コースについて

大会当日、豊崎ちゅらさんビーチ及び駅伝コースは県立学校職員専有ではなく、一般客も使用する。駅伝コースは、走路は左側を走り右側は一般客が通行できるよう無理のない走行を心がける。

走路は園内の舗装路の周回コースとする。(ショートカットは失格)

中継所周辺には選手以外立ち入らない。

⑥控え場所について

各校で責任をもって確保し、ゴミは持ち帰る、貴重品の管理は各自で責任を持って行う。東屋・芝等は無料、BBQ用テントは有料。必要であれば各校で予約・支払いを済ませ使用する。(公園のルールを厳守)

⑦駐車場について

大会当日、豊崎ちゅらさんビーチ及び駐車場は県立学校職員専有ではなく、一般客も使用する。

マナーを守って動線を確保し、無理のない駐車を心がける。ビーチ側の駐車場は有料、イーアスの駐車場は無料である。ビーチ駐車場にマイクロバスは14台分の駐車スペースを確保予定。

⑧チップ付きタスキを利用するので安全のためマット計測場所と中継所(スタート含む)を5m程度離す。

⑨救護体制について、事故・体調不良者発見→大会本部→救護および救急要請

⑨中止基準について、レース途中で雷鳴が聞こえた場合は直ちに中断し、屋内へ避難させ中止とする。

その他の災害・悪天候は大会役員で協議しレースが安全に行えないと判断したとき中止とする。

13. 誓約事項

① 主催者は疾病や傷病、事故に対し応急処置を除いて一切の責任を負わない。

② 参加者は、状況に応じて事前に健康診断を受けるなど自己責任に於いて健康状態を確認しておく。

③ 参加者は参加資格、競技規定、注意事項、誓約事項をすべて承諾したものとみなす。

④ 大会当日に天候不良等主催者の責任によらない理由で大会が中止となる場合、参加料の返金は一切しない。(参加賞を本部にて渡す)

1 4. 豊崎ちゅらさんビーチでの**禁止行為**

過去に事務所から禁止行為(東屋での火気使用)の注意を行ったが責任者も含め対応しないことなどがあつたようです。下記は HP に掲載されている公園内のルールです、遵守協力をお願いします。

[豊崎海浜公園 豊崎美ら SUN ビーチ / ご利用案内 \(churasun-beach.com\)](http://churasun-beach.com)

ご利用上の注意

お客様皆様に快適に施設をご利用いただくため、以下の禁止項目について、ご理解とご協力をお願い致します。施設のご利用の際には、以下のルールをお守り下さいますようお願い申し上げます。

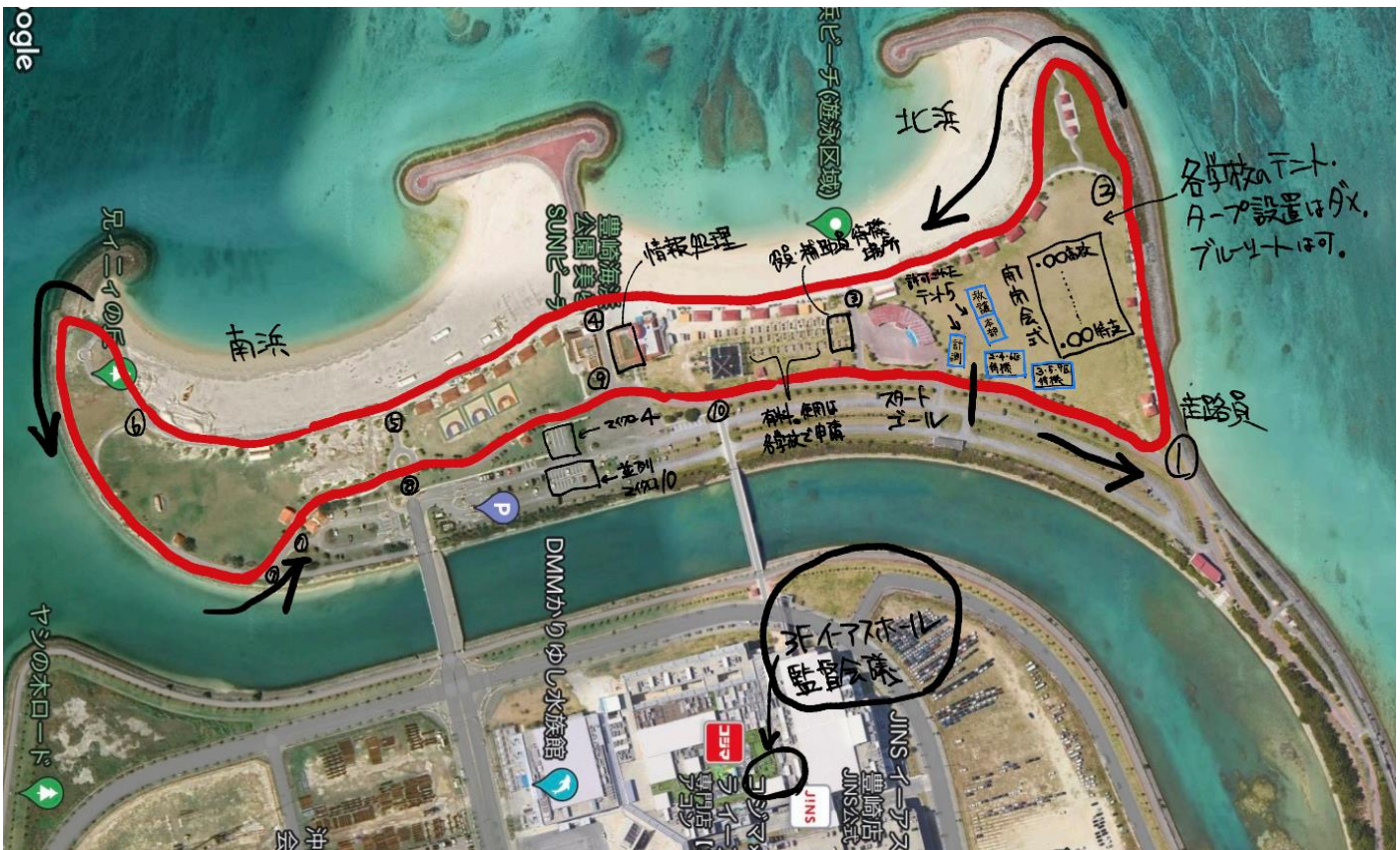
- ・ 遊泳は指定区域内のみとなっており指定区域外は遊泳禁止です。
- ・ ビーチへの割れ物(ビン・ガラス製品)等の持ち込みは一切禁止です。
- ・ ビーチ・施設内(砂浜・芝生)での花火及び火気使用は禁止です。※BBQ用コンロのガスのみで、指定された場所で行って下さい。
- ・ ビーチ・施設利用後のゴミ類は全て持ち帰ってください。
- ・ 風紀を乱し、他のビーチ・施設利用者の迷惑になることの無い様お願いします。
- ・ ステージ及びステージ上部・砂浜・芝生でのテント設営・釘うちは一切禁止ですので、テント設営は指定した場所のみ行ってください。
- ・ バーベキューを行う際には事前の「予約」をお願いいたします。※場所の指定はできません。
- ・ 発電機及び投光機の使用は一切禁止です。(イベントでの使用は許可が必要となります。)
- ・ 施設内での個人持ち込みによるマリンスポーツ(シュノーケリング、水上バイク、ウインドサーフィン、原動機付乗物等)は禁止です。
- ・ 施設内での釣りは全域で禁止です。
- ・ お子様だけの遊泳は大変危険ですので、絶対にさせないようご協力をお願いします。
- ・ 台風や悪天候等によりお客様の安全上危険と判断した場合は、バーベキュー並びに遊泳の利用をご遠慮していただく場合があります。予めご了承下さい。
- ・ 砂浜へのペット(動物)の進入は禁止です。
- ・ 駐車場以外での駐車、路上駐車は禁止です。
- ・ キャンプ・寝泊り等はできません。
- ・ 砂浜・トイレ・更衣室・シャワー施設等建物内は全面禁煙です。喫煙はマナーをお守り下さい。
- ・ 園内での販売行為、商業行為、許可無きイベントなどは禁止です。
- ・ 原則、無人航空機(ドローン・ラジコン機等)飛行は禁止です。

その他、必要に応じて当スタッフの指示にご協力ください。

※係員の指示に従わない場合は、退場して頂くこともございますので、あらかじめご了承ください。

※ゴミは各自で必ず持ち帰ってください。

1 5. コース配置図



担当：那覇高等学校 大城正嗣
Email : ooshrooms@open.ed.jp

【教職員駅伝中止資料】

「光の柱落ちた」 沖縄ビーチで落雷 夏休み、レジャー客騒然

公開日時 2016 年 07 月 25 日 11:38 更新日時 2016 年 07 月 25 日 11:40

琉球新報社

「いきなり光の柱が男性の頭に落ちた」ー。海水浴やバーベキューなどでにぎわう糸満市西崎町の美々ビーチいとまんで突如、発生した落雷事故。雷注意報と雨の影響でビーチ管理者が遊泳を止め、屋内へ避難を呼び掛けた直後だった。雷が落ちた場所はビーチ入り口正面の開けた広場で近隣には避雷針の設置されたホテルなども所在する。夏休み最初の日曜日、数百人がにぎわいを見せていたビーチは恐怖と困惑で騒然となった。

知人らとバーベキューを楽しんでいた男性（38）は落雷の瞬間を目撃した。「2歳の子どもを抱っこしながらトイレを出ようとする」と、光の柱が広場にいた男性の頭に落ちたと同時に『ドーン』と激しい音が響いた」と振り返る。「男性は少し飛び上がるように浮き、崩れるように倒れた。近くの人も棒が倒れるように倒れた」と当時の様子を語った。

意識不明となっている男性の友人、坂上智博さん（42）＝那覇市＝は落雷発生当時、広場近くのトイレで雨宿りをしていた。「ドーン」という地響きにも似た音を聞いた直後に外を見ると、広場中央近くで人が倒れていたという。集まった人々は「なんだ、なんだ」と声を上げ、混乱状態になったという。「助けようにも感電しないか心配ですぐには近づけなかった。救護所へ友人を運んだが、雷の影響で着ていた衣服は焦げて破れ、首下から腹にかけて、ひどいやけどを負っていた。無事でいてほしい」と声を振り絞った。

同ビーチのライフガード上原壮八さん（41）は「ビーチへの落雷直前にも近隣で落雷があった。雷注意報も出たため、遊泳禁止と屋内退避のアナウンスをした4、5分後に発生してしまった。まさか、こんなことが身近に起きるなんて」と肩を落とした。

【落雷の範囲】



NHK

野外活動で退避しているときには、雷鳴後30分たって次の雷鳴が聞こえなくなったら、野外活動を再開しても大丈夫だという目安としてください。ただし、周囲に雷雲がないか携帯端末等で気象情報を確認しましょう。